

体育施設等指定管理者ミズノグループの評価 【評価委員総括表】

目的：地域住民の心身の健全な発達及び体育・レクリエーションの普及振興を図る

評価日：令和2年12月1日

評価対象期間：令和2年4月1日～令和2年9月30日

評価項目		評価視点	評点
1	施設の活性化	<ul style="list-style-type: none"> 利用者に対して、有益で魅力的な施設等の提供（岐南町総合体育館・岐南町町民運動場・岐南町スポーツセンター・岐南町防災コミュニティーセンター） ①施設の利便性を向上させる取組みが、適切にされているか ②利用促進を図る広報・ホームページ・チラシ等、幅広いPRがされているか 	3.6点
		<ul style="list-style-type: none"> 創意工夫に満ちた新規自主事業の実施がされているか 利用者のニーズにあった幅広い自主事業が、実施されているか 	3.2点
2	サービス向上	<ul style="list-style-type: none"> 窓口・電話等での接遇・案内等は、適正に行われているか 利用者からの意見を、可能な範囲で施設の管理運営に反映させているか 利用者に適切なサービス提供をしようとする職員の配置・勤務体制となっているか 個人情報保護について、法令遵守されているか 	3.8点
3	施設設備の点検・維持管理	<ul style="list-style-type: none"> 施設設備を安全に運用するための点検・維持管理は、適正に行われているか 	3.6点
4	管理経費の効率化	<ul style="list-style-type: none"> 施設管理に係る経費の効率化が図られているか 	3.6点
合 計 点			17.8点
総括評価（優：20.0点～17.1点 良：17.0点～12.1点 可：12.0点～7.1点 不可：7.0点～5.0点）			優

評価委員会の意見

- 新型コロナウイルス感染症予防のため、休館したことや現在施設利用に制限・規約が多い中で、経費削減に精一杯の努力がされていることは評価できる。
- 「With コロナ」の時代に即した、体育施設の在り方、運営、自主事業の在り方をオールミズノの知見を活かし、構築のうえ、岐南町で展開してほしい。
- 自主事業の企画・運営については、現在様々な制約があり、新規利用者の開拓につながる斬新な企画を出していただきたい。
- 施設のPRについて努力がされているところは評価できる。
- コロナ禍でも施設管理、窓口・電話等の対応も適切に行われていることが、住民のアンケートから評価することができる。
- 経費削減のため施設の点検、修繕などのうち指定管理者として自力で対応できるものを積極的に実施していることは高く評価できる。